



CITIZEN'S PLAZA

市民のひろば

市民の皆さんからの投稿作品をご紹介します！

みんな、
注目！

【投稿者】

NPO法人
田原菜の花
エコネットワーク

☎45-3744
(火・金曜日 9:00～14:00)

✉ nanohana-eco@
tees.jp

渥美半島を菜の花でいっぱい

今年も市内東部できれいに咲いた菜の花を見掛けたのではないのでしょうか。実はその菜の花畑の多くは遊休農地を活用して、育てられています。

菜の花を栽培・管理しているのは、私たちNPO法人田原菜の花エコネットワークです。

NPO法人田原菜の花エコネットワークは、本市が推進する「菜の花エコプロジェクト」※に取り組んでいて、市と協働で遊休農地に菜の花を植え、美しい農村景観を作り出しています。これは住民の心の豊かさを生み出し、訪れる人の心を和ませます。

また、菜種油の生産販売は、地産地消のみならず、資源循環型社会を目指し、子どもから大人まで世代を超えて引き継ぐ地域づくりに貢献しています。



▲田原菜の花エコネットワークの皆さん

【主な活動】

●菜の花の栽培

1～3月にかけてきれいな菜の花が咲くように、種まきや草刈りなどの作業をしています。

また、連作障害対策、緑肥として夏にはヒマワリを栽培しています。

●菜種の栽培、菜種油の販売

搾油用の菜種を栽培し、収穫した菜種を搾り、菜種油を生産・販売しています。道の駅などで購入できるので、ぜひ使ってみてください。

●保育園や小学校での環境学習

保育園・こども園で、ヒマワリ、菜の花の種まき体験を行っています。小学校では、ヒマワリ、菜種の種まきに加え、鎌を使っての菜種の刈り取り、電動と手動の搾油機を使用した搾油体験も行っています。

●イベントでの菜の花エコプロジェクトの普及啓発

田原市民まつりなどのイベントに出店し、普及啓発を行っています。



▲搾油体験をする児童

現在、田原菜の花エコネットワークでは、一緒に作業を行う会員を募集しています。興味のある方はお問い合わせください。

※菜の花エコプロジェクトとは、本市がたはらエコ・ガーデンシティ構想のもとに推進しているプロジェクトの1つで、菜の花を栽培し菜種から油を搾り、油かすは肥料に利用する一方で、食用に利用した菜種油の廃油を回収して軽油代替燃料などとして再生利用する、菜の花をキーワードにした資源循環型社会を目指すプロジェクトです